

災害時に そなえて⑤

地震が起こったら…(校内編)

物が落ちてこない・倒れてこない・移動してこない場所へ避難

教室

窓ガラスからはなれる

机の下にもぐる

机の下にもぐり、自分の前と後ろの机のあしをしっかりとにぎります。近くに机がなかったらかばんや本などで頭を守ります。

体育館

窓ガラスからはなれる

照明からはなれる

低い姿勢になって頭を守る

低い姿勢になって頭を守る

窓ガラスが割れたり、天井や照明などが落下したりする危険があるので、これらの物からはなれて低い姿勢になります。

ろう下

窓ガラスからはなれる

低い姿勢になって頭を守る

低い姿勢になって頭を守る

窓ガラスが割れる危険があるので、窓ガラスからはなれて、頭を手でおおってその場で低い姿勢になります。

階段

上ったり下りたりしない

窓ガラスからはなれる

低い姿勢になって頭を守る

低い姿勢になって頭を守る

階段を上ったり下りたりするのは危険なので、頭を手でおおって、その場で低い姿勢になります。

図書室

本だなからはなれる

低い姿勢になって頭を守る

低い姿勢になって頭を守る

本だなからはなれて、机があればその下にもぐり、ない場合は、頭を本や手でおおって、低い姿勢になります。

特別教室

包丁、ナイフ、火などからはなれる

ゆれが大きいときは、無理に火を消さない

低い姿勢になって頭を守る

低い姿勢になって頭を守る

危険なものからはなれて、机の下が空いたらもぐり、空いてない場合は頭を手でおおって、低い姿勢になります。

学校には、窓ガラスや大きな照明、重い本だな、包丁など、危険なものがありますが、地震が起きたときの基本は、「物が落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所へ避難することです。

危険なものからはなれて、近くに机や、テーブルがあったら下へもぐり、なければ、手やかばんや本などで頭をおおって守り、低い姿勢になります。

大きなゆれがおさまったら、先生の指示にしたがって、より安全な場所へ避難します。

大きなゆれがおさまったあとは

液化化現象が起る危険

海の近くは津波の危険があるので高台に避難

大きなゆれがおさまったあとの避難場所と避難経路の確認をしておきましょう。